

STEP 1 4. 日付の表示を変更する

1. 西暦の表示を「1956年1月1日」に変更しましょう

1 セル「B2」を選択します。

2 「数値」の「日付」をクリックします。

数値

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2		1956/1/1							
3		S313.3							
4		1990/5/5							
5		R27.7							
6									
7									
8									
9									
10									
11									

3 種類の「*2012年3月14日」をクリックします。

「2012年3月14日」を選択してもかまいません。

4 「OK」をクリックします。

セルの書式設定

表示形式 配置 フォント 罫線 塗りつぶし 保護

分類(C):

- 標準
- 数値
- 通貨
- 会計
- 日付
- 時刻
- パーセンテージ
- 分数
- 指数
- 文字列
- その他
- ユーザー定義

サンプル

1956年1月1日

種類(I):

- *2012/3/14
- *2012年3月14日
- 2012年3月14日
- 2012年3月
- 3月14日
- 2012/3/14
- 2012/3/14 1:30 PM

ローカル(国または地域)(L):

日本語

カレンダーの種類(A):

グレゴリオ暦

[日付] は、日付/時刻のシリアル値を日付形式で表示します。アスタリスク(*)で始まる日付形式は、オペレーティング システムで指定する地域の日付/時刻の設定に応じて変わります。アスタリスクのない形式は、オペレーティング システムの設定が変わってもそのままです。

OK キャンセル

Book1 - Excel

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示

MS Pゴシック 16 A A 日付

B I U 条件付き書式 テーブル書式

グループボックス フォント 配置 数値

B2 : 1956/1/1

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2		1956年1月1日							
3		S31.3.3							
4		1990/5/5							
5		R2.7.7							
6									
7									
8									
9									
10									
11									

日付の表示が変わりました。

2. 和暦の表示を「昭和 31 年 3 月 3 日」に変更しましょう

1 セル「B3」を選択します。

2 「数値」の「日付」をクリックします。

3 分類の「日付」をクリックします。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1		1956年3月1日							
2		S31.3.3							
3		1990/5/5							
4		R2.7.7							
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									

3 分類の「日付」をクリックします。

セルの書式設定

表示形式 配置 フォント 罫線 塗りつぶし 保護

分類(C):

- 標準
- 数値
- 通貨
- 会計
- 日付
- 時刻
- パーセンテージ
- 分数
- 指数
- 文字列
- その他
- ユーザー定義

サンプル

S31.3.3

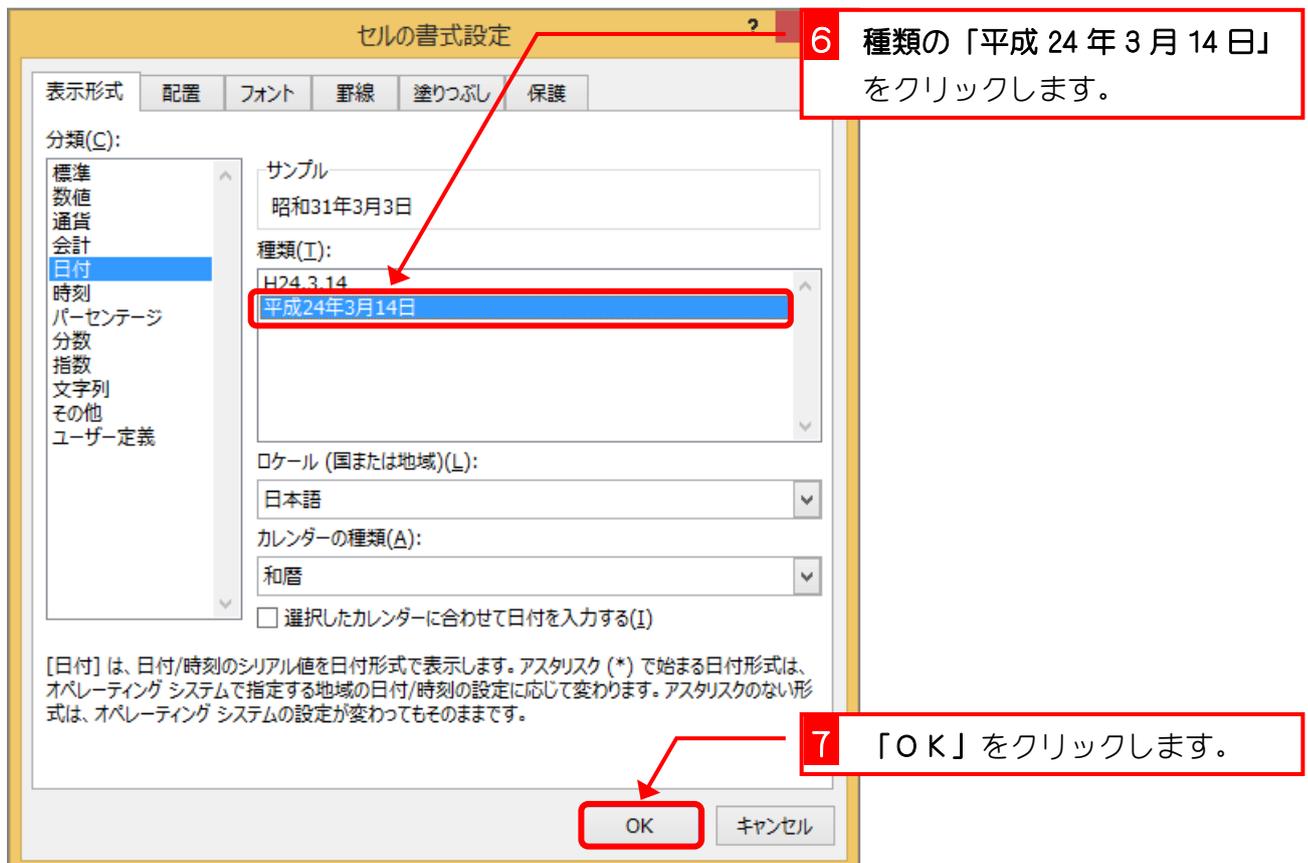
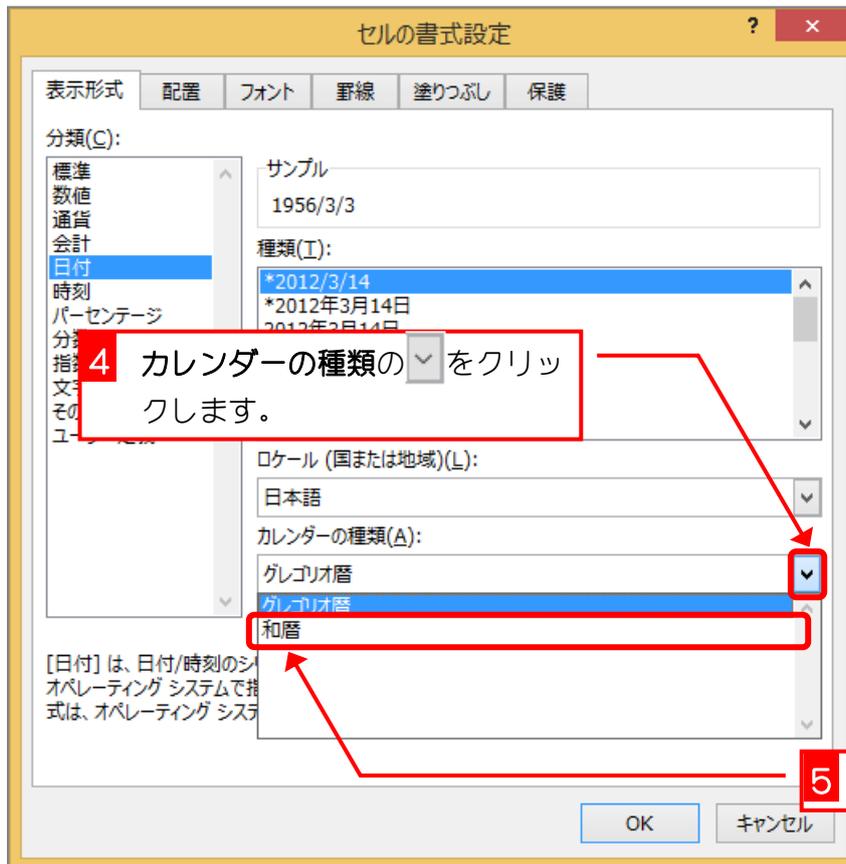
種類(I):

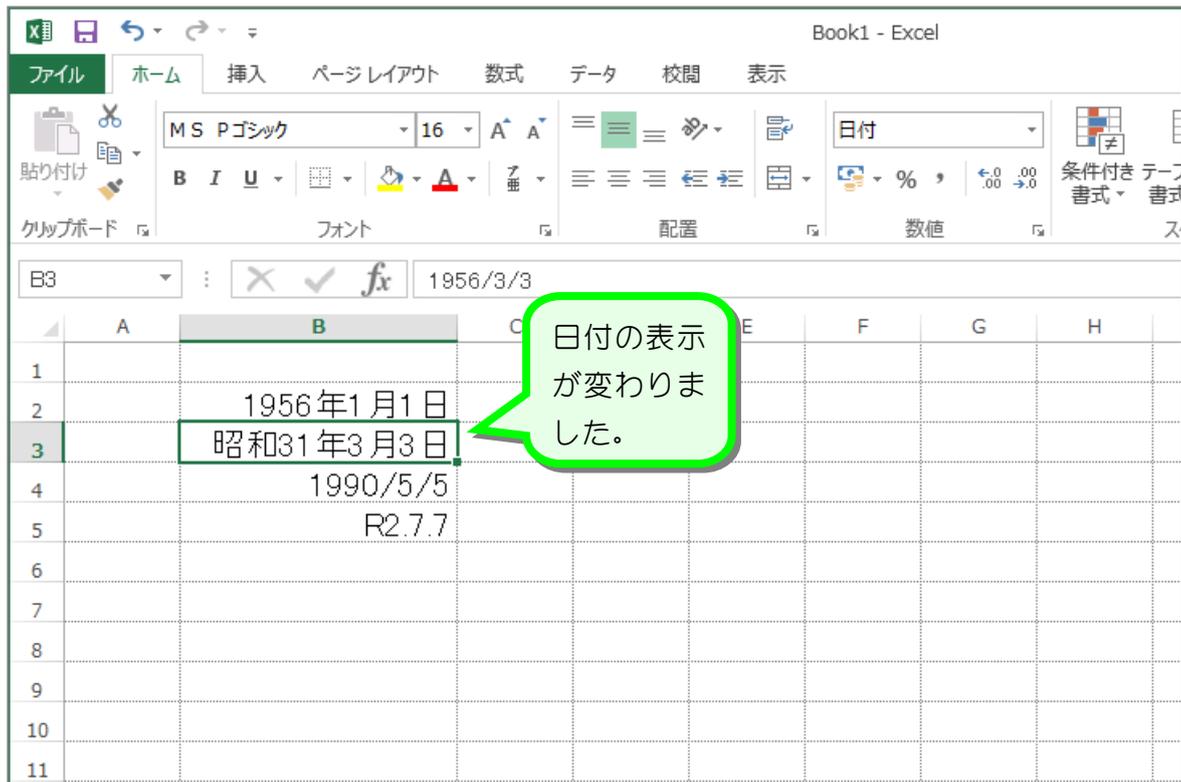
- [\$-411]ge.m.d
- # ?/?
- # ??/??
- ##,##0.);(\$#,##0)
- ##,##0.);[赤](\$#,##0)
- ##,##0.00.);(\$#,##0.00)
- ##,##0.00.);[赤](\$#,##0.00)
- [\$-411]ge.m.d
- [\$-411]ggge"年"m"月"d"日"
- yyyy/m/d
- yyyy"年"m"月"d"日"
- yyyy"年"m"月"

削除(D)

基になる組み込みの表示形式を選択し、新しい表示形式を入力してください。

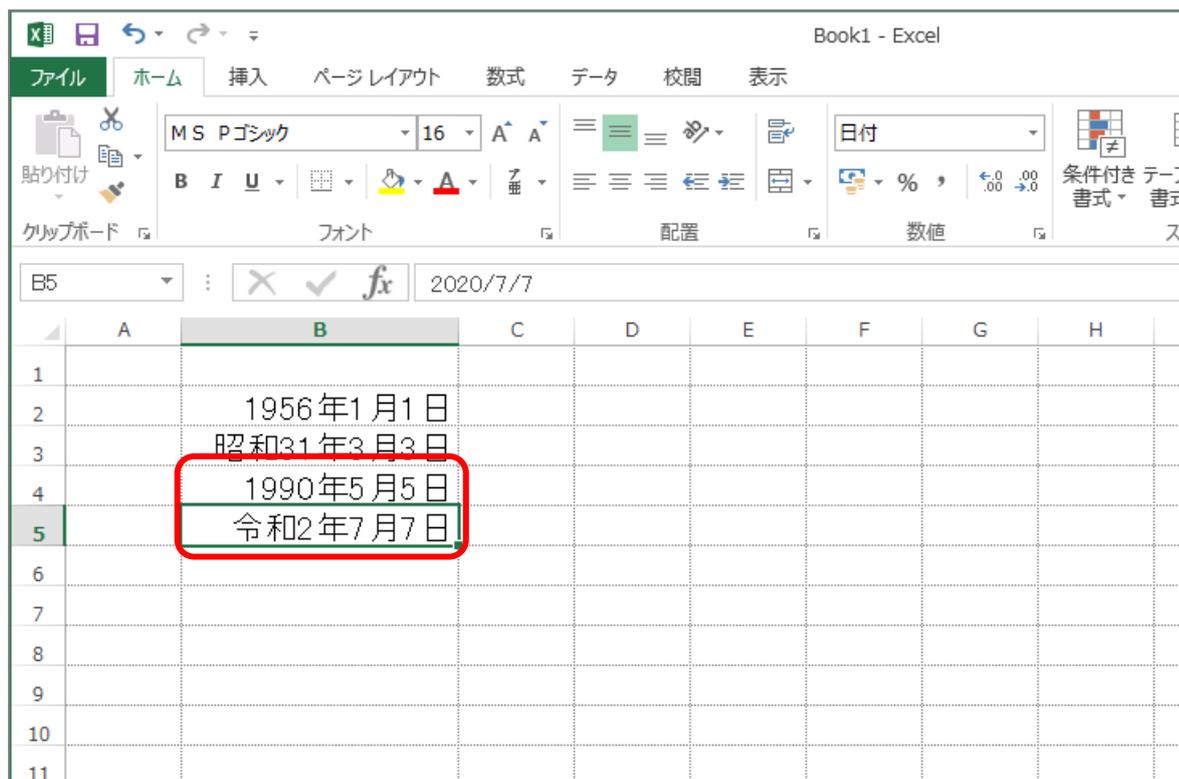
OK キャンセル





練習問題

- 図のようにセル「B4」～「B5」の日付の表示形式しましょう。

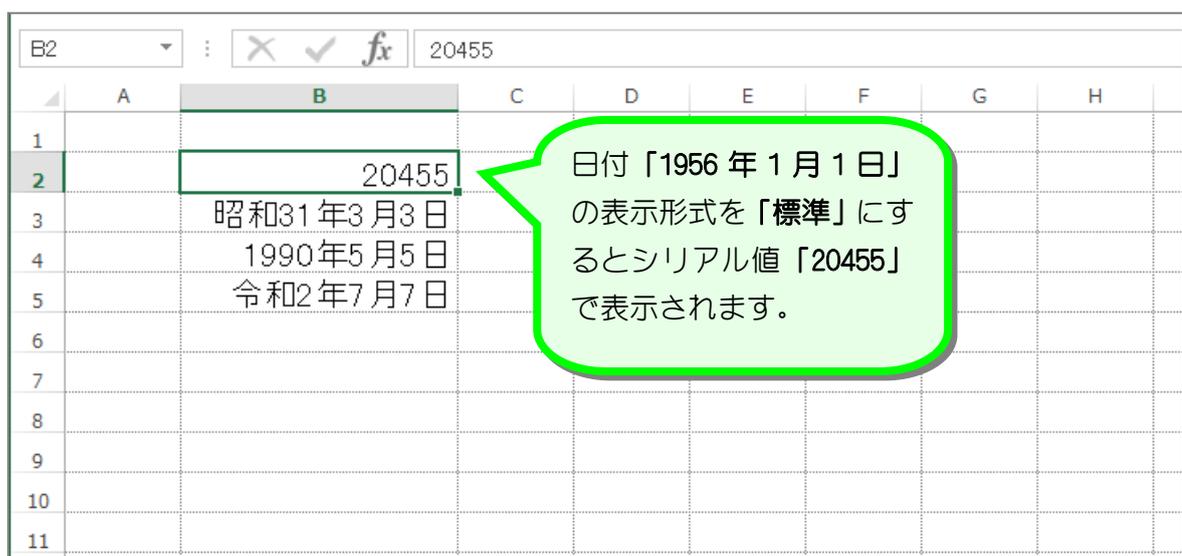
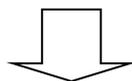
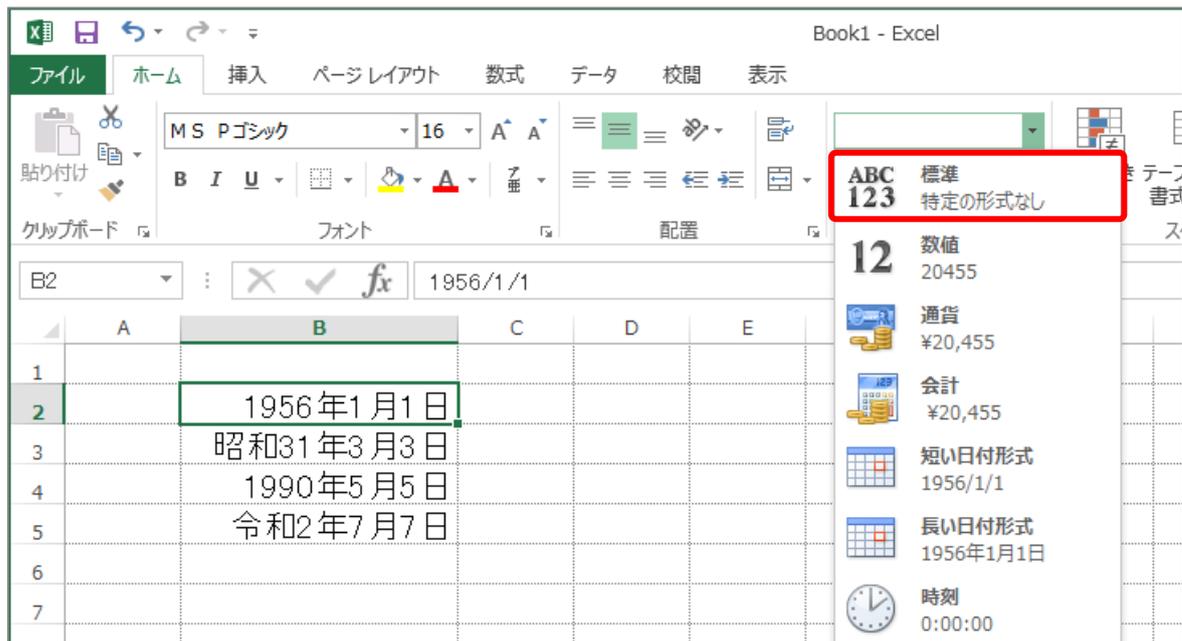


参考 日付のシリアル値

エクセルは日付の値をもとに様々な計算をすることができますが、その計算をするために日付のデータを『1900年1月1日の0時を「1」とする連続の数値（シリアル値）』で認識しています。

例えば「1956年1月1日」はエクセルの中ではシリアル値「20455」として処理されています。これは1900年1月1日から数えて20455日目ということですね。

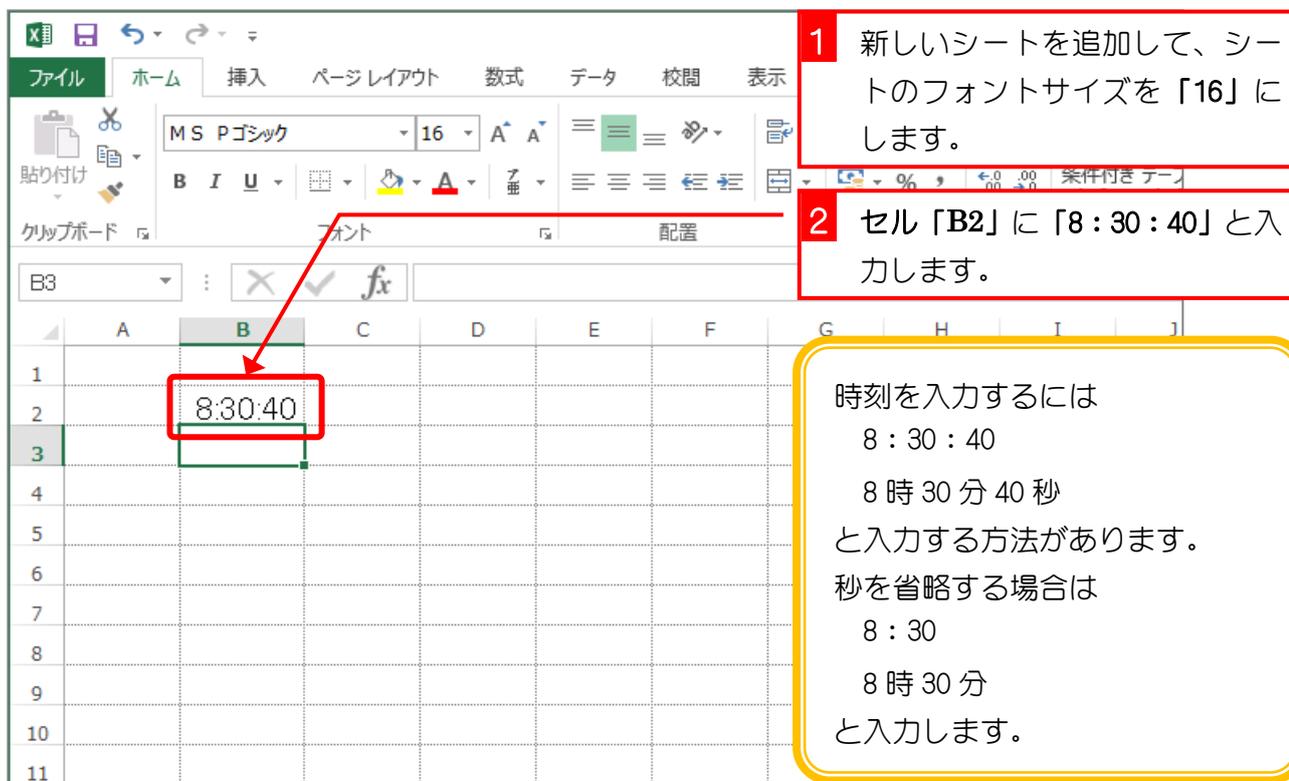
日付のデータの表示形式を「標準」にすると日付の形式から数値に変わりますが、これがシリアル値です。



- 表示形式を変更した場合は、元の表示形式に戻してください。

STEP 15. 時刻を入力する

1. セル「B2」に 8 時 30 分 40 秒を入力しましょう



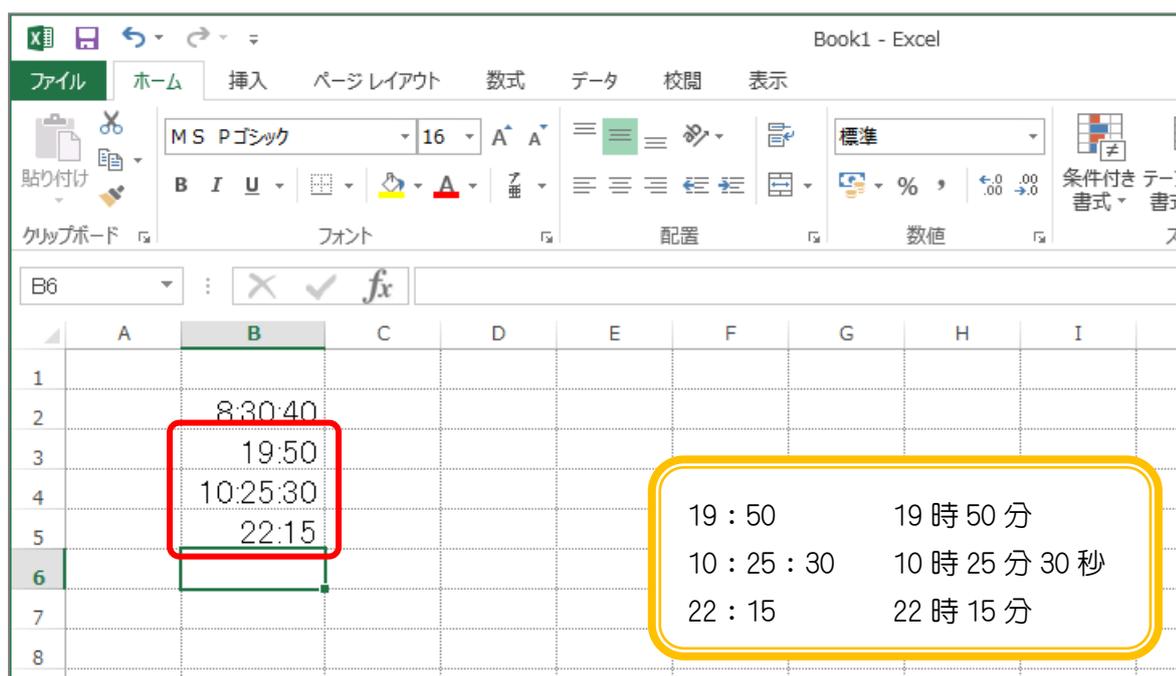
1 新しいシートを追加して、シートのフォントサイズを「16」にします。

2 セル「B2」に「8:30:40」と入力します。

時刻を入力するには
8:30:40
8時30分40秒
と入力する方法があります。
秒を省略する場合は
8:30
8時30分
と入力します。

練習問題

- 図のようにセル「B3」～「B5」に時刻を入力しましょう。



19:50	19時50分
10:25:30	10時25分30秒
22:15	22時15分

STEP 16. 時刻の表示を変更する

1. 時刻の表示を「8時30分40秒」に変更しましょう

1 セル「B2」を選択します。

2 「数値」の  をクリックします。

3 分類の「時刻」をクリックします。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2		8:30:40							
3		19:50							
4		10:25:30							
5		22:15							
6									
7									
8									
9									
10									
11									

3 分類の「時刻」をクリックします。

セルの書式設定

表示形式 配置 フォント 罫線 塗りつぶし 保護

分類(C):

- 標準
- 数値
- 通貨
- 会計
- 日付
- 時刻
- パーセント
- 分数
- 指数
- 文字列
- その他
- ユーザー定義

サンプル

8:30:40

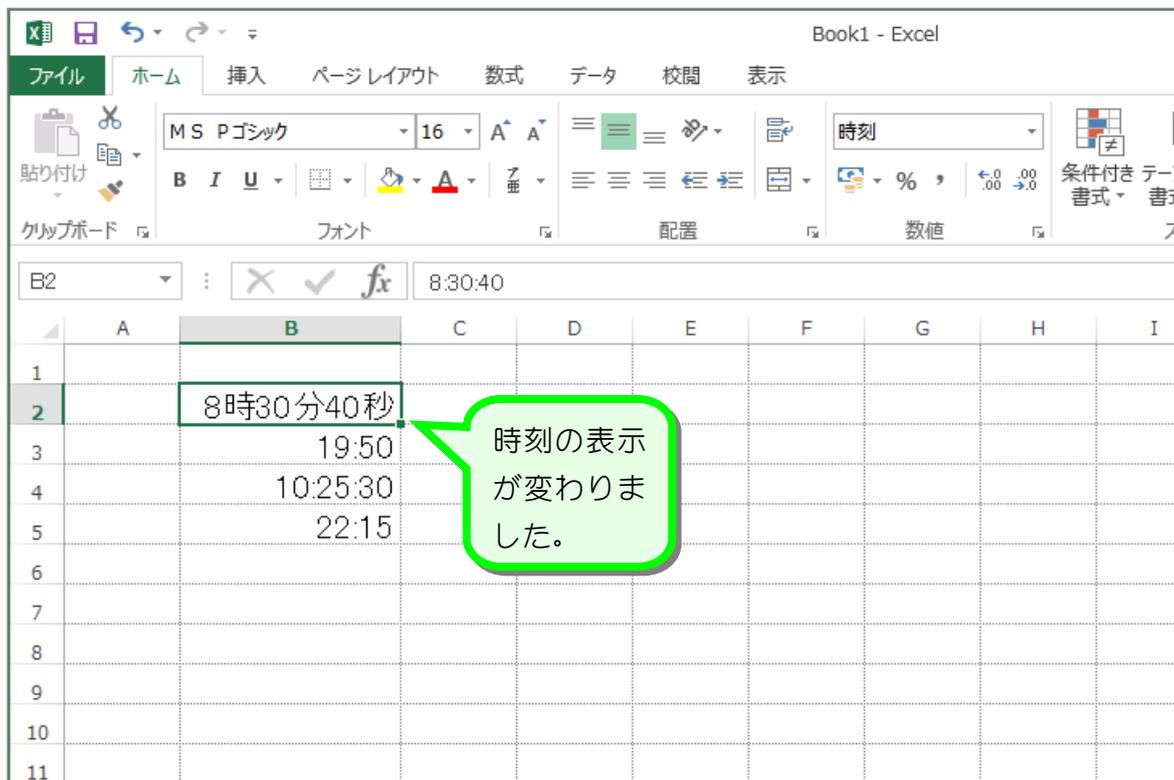
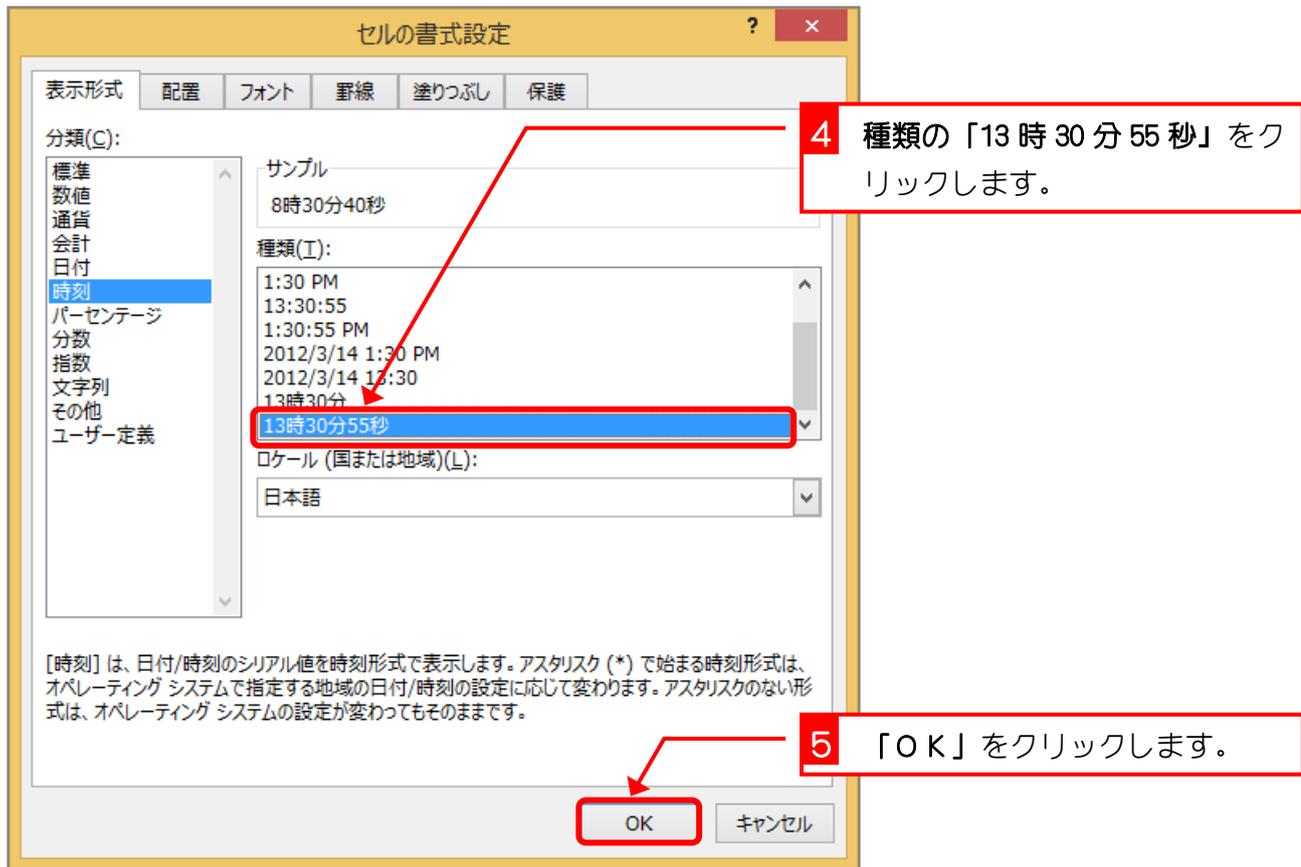
種類(I):

- h:mm:ss
- d-mmm-yy
- d-mmm
- mmm-yy
- h:mm AM/PM
- h:mm:ss AM/PM
- h:mm
- h:mm:ss
- h"時"mm"分"
- h"時"mm"分"ss"秒"
- yyyy/m/d h:mm
- mm:ss

削除(D)

基になる組み込みの表示形式を選択し、新しい表示形式を入力してください。

OK キャンセル



練習問題

- 図のようにセル「B3」～「B5」の時刻の表示を変更しましょう。

